

日韓交流事業2015

戦後70年 東アジアの平和に向けて

朝鮮半島が日本帝国主義による植民地支配から解放されて今年70周年（日本の敗戦70年）を迎えます。

しかし解放直後、朝鮮半島は南北に分断されるとともに、韓国と日本は米国に従属し、朝鮮半島有事の名のもと韓米日軍事同盟を構築して東アジアの平和を脅かしています。

特に安倍政権は、9月下旬まで国会を延長して安保法案の可決を目指し、日本を戦争のできる国家体制へと押し進めるとともに、侵略戦争を美化し、歴史をわい曲しようとしています。

戦後70年を契機に、東アジアの平和を実現するために、より一層日韓民衆が力を合わせ、運動を推進していかなければなりません。そのような趣旨で下記の日程・内容で集会を開催します。ぜひ参加ください。



▲韓忠穆さん



▲服部良一さん

日時：2015年7月27日（月）

午後6時 受付

午後6時30分 開会

場所：エルおおさか709号室

（京阪・地下鉄“天満橋駅”下車徒歩7分）

内容：主催者あいさつ

講演「戦後70年 東アジアの平和に向けて」

講師：韓忠穆さん（ハン・チュンモク 韓国進歩連帯常任代表）

報告「戦後70年・市民宣言の取り組み」

報告者：服部良一さん（元衆議院議員）

まとめ

資料代：1000円



主催：日韓交流事業2015実行委員会

問合せ：全日建連帯労組近畿地方本部 TEL：06-6583-5549